

議事録

会議名：第20回中四国学生剣道連盟理事会

- 日時：2005年8月27日PM2時36分より
- 場所：川崎医療福祉大学 講義棟3603教室
- 構成員：34名
- 参加者：産賀敏彦、湯村正仁、木谷直俊、小倉 肇、三浦利雅、榊 康守、木原資裕、草間益良夫、山神眞一、石井博貞、境 英俊、竹内善一、香川直己、森山慎一、西野剣樹、佐々木 史、作下隆明、川筋雄作、白川哲生、山下真季、高橋経範、竹澤竜平、香川尚美、松永俊大、中川駿一郎、松村英和、正宗良朗（以下委任状により出席と見做す）高澤貞三、橋本健蔵、渡辺道德、大元輝民、森 正典、川尻雄洋、緒方香織、以上34名、オブザーバーとして、腰山静雄、村井慎治

上記の通り、全体の3分の2以上の出席があった為、本会議は適法に成立した。慣例に倣い会長の産賀敏彦を議長として議事が進められた。

● 記録

氏名：作下隆明

E-mail：information@tyushi.com（不明点はこちらへ）

Summary：

- 議題1：第19回理事会議事録確認
- 議題2：中四国学生剣道連盟幹事会報告
- 議題3：全日本理事会・常任理事会報告
- 議題4：50周年記念事業（女子優勝旗贈呈の件）
- 議題5：来年度各種大会日程等について（リーゼミ、平成18年度予算案等）
- 議題6：全日本学連剣友会理事会報告
- 議題7：先輩役員の改選
- 議題8：その他



議事

1. 第19回理事会議事録確認

第19回理事会議事録を異議なく承認した。

2. 中四国学生剣道連盟幹事会報告

報告者：森山慎一

- (1) 全日本学生選手権大会前日の理事会決定事項報告（後述3にて詳細報告）
- (2) 全日本学生選手権大会前日の常任理事会承認事項報告（同上）
- (3) 全日本学生剣道オープン大会（11月26～27日塩竈市体育館）の申込説明
- (4) 優勝大会の抽選会

3. 全日本理事会・常任理事会報告

報告者：森山慎一

- (1) 規約改正について、9月20日までに修正案があれば本部へ連絡する。
第20条の3項「追加登録は10月末日とする。」について本連盟としては新人戦の関係で11月中旬までとして欲しい旨と申し入れしたい。
第19条の専門委員会に審判委員会（H16.2.21）が追加となっている。
- (2) 規律委員会において、「守ろう 行儀 作法と礼節」を全日本で検討されている旨、前回報告した。全日本選手権の前日代表者会議で配付することが承認された。
- (3) 優勝大会代表戦について、現在3本勝負で行っているが、平成18年度から代表戦を1本勝負とする。
- (4) 平成18年度講習会について、関東、東海、関西、新たに東北オープン大会の開催により、東北でも行われることを報告。
- (5) 全日選手権・東西対抗の見直しについて、選手権出場人数削減案に反対が少し多いが委員長の人件削減が改革に繋がるとの意志が強い。以下の2案で勧めていくことになる（継続審議）。試合会場を絞ることで観客の見る注目度が上がる。
 1. 平成19年度より選手権出場人数削減の方向で見直し。
 2. 二日間開催の場合、出場枠は現状維持運営方法についての問題が多く見受けられる。改善点もあるのでは...
- (6) オープン大会の申込について説明
- (7) 全剣連への剣道有功賞顕彰の推薦について、今年度は中四国からは無しということに決定。
- (8) 九州連盟柴山会長より中四国会長宛に西日本大会の感謝状をいただいたことの報告及び披露を幹事会ですることとした。

4. 50周年記念事業（女子優勝旗贈呈の件）

報告者：村井慎治

- (1) 女子優勝大会の優勝旗を、中四学連剣友会から寄贈がされた。
- (2) 開会式で中四学連剣友会会長から本連盟会長に贈呈式を行う。
- (3) 会長産賀敏彦より中四学連剣友会に謝辞が述べられた。

5. 来年度各種大会日程等について（リーゼミ、平成18年度予算案等）

報告者：石井博貞

- (1) 来年度各種大会日程等について、次の報告がされた。
 - 平成18年3月未定 国立大洲青年の家（愛媛県大洲市）
 - 平成18年5月21日 愛媛県武道館又は松山大学御幸キャンパス・メインアリーナ
 - 平成18年8月27日 岡山市総合文化体育館
 - 平成18年12月10日 広島県総合体育館武道場
- (2) 平成18年年度予算案
 - 2泊3日の会費としては6000円程度で可能である。
 - リーゼミも傷害保険を掛けることとした。
 - 来年の優勝大会の会場設営費に題字の横断幕の制作費を計上（紛失したため）。
 - OB懇親会を全額OBで負担すべきで、会費の値上げを検討することとする。
 - 先輩役員の旅費交通費について、JR代に統一すべきか今後、検討する。

6. 全日本学連剣友会理事会報告

報告者：村井慎治

- (1) 大会の反省として、全て専任審判員を採用したため、審判員と試合者の関係で段位年齢が下位のものが熟年の部の先輩を審判するのは如何なものかとの意見があった。
- (2) 再来年、東京開催までが決まっている。その後に東海での開催案が出ている。また、その後は昔の地域対抗のように地域開催の案が出ていることが報告された。
- (3) 全日本の分担金について、東北連盟や九州連盟が会費が集まらない現状が報告された。
- (4) 第7回大会は平成17年12月11日愛媛県武道館で開催される。

7. 先輩役員改選

- (1) 役員改選について、先ず会長の改選が行われた。
 - 慎重討議した結果、産賀敏彦の会長重任が決定された。
- (2) 他の役員は慎重討議した結果、次のとおり、決定された。

名誉会長	腰山静雄	重任			
副会長	湯村正仁	重任	副会長	木谷直俊	重任
副会長	小倉肇	新任	副会長	大森博之	新任

相談役	植田 一	重任	相談役	石原忠美	重任
相談役	杉本八郎	重任	相談役	五月女武治	重任
相談役	高澤貞三	新任 (8月28日修正)			
顧問	吉田正麿	重任	顧問	青木恒男	重任
顧問	青野晃治	重任 (8月28日修正)			
顧問	杉尾 剛	重任	顧問	吉本 貢	新任
顧問	藤原崇郎	新任	顧問	野間義明	新任
顧問	宮近幸逸	新任			
常任監査役	村井慎治	重任			

(3) 山口県理事の大元輝民より辞任の申し出があり、山口県理事を榊 康守が担当することとし、来年の改選まで補充をしないこととした。

8. その他

- (1) 竹内善一より優勝大会から試合記録のパソコン運営により大会速報を行うことが報告された。
- (2) 腰山名誉会長より、理事会執行役員の設置の提案がされたが、継続審議となる。

以上の議事を終え、本会は午後15時10分、議長が閉会を宣言して散会した。

上記決議を明確にするため議事録をここに記す。署名人はこの議事録が正しいことを以てここに記名及び押印する。

平成 17 年 8 月 27 日

中四国学生剣道連盟 第20回理事会

署 名 人 竹 内 善 一

署 名 人 作 下 隆 明

次回 MTG

日 時：2005年12月3日

場 所：広島県立総合体育館・地下1F・中会議室

以上